

# ささえあい



社会福祉協議会(略して社協<sup>しゃきょう</sup>)は、地域の皆様とともに、地域課題などを把握し、解決に向けて組織的に取り組み、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを進める福祉団体です

## 社協おおい

2023年  
9月15日号  
No.201

## ともに生きる社会かながわ憲章



### 発行元

社会福祉法人 大井町社会福祉協議会  
神奈川県足柄上郡大井町上大井68-2

TEL0465-84-3294 FAX0465-85-3123

<https://ooi-shakyo.jp>

Eメール [info@ooi-shakyo.jp](mailto:info@ooi-shakyo.jp)

この広報紙は、会費と広告料を活用して発行しています



## ともに生きる社会 かながわ憲章 啓発活動開催

7月28日に「かざみどり」「大井町身体障害者福祉協会」「本会」と協働で、障がいへの理解を深め、標記憲章の啓発を目的に、参加者が楽しめるイベントを実施しました。(詳細は5ページ)

# ビッグレスキューかながわ

神奈川県・大井町  
合同総合防災訓練

10月15日（日）標記防災訓練にて、本会では「災害ボランティアセンター」の設置・運営訓練を実施いたします。

当日は、令和3年から導入しているkintoneというICTシステムを活用し、近年開設されている、全国の災害ボランティアセンターと同様の仕組みで訓練を実施する予定です。こうしたシステムを使うことで、受付等での滞留を防ぐことができ、新型コロナなどの感染症対策にもなります。何よりも、災害ボランティアセンター業務の課題である、データの入力作業が大幅に減ることで、業務負担や誤入力が削減され、その分災害が発生した現場へ赴いたり、被災された方々の声を聞くことに力を注げるようになります。

当日は、災害ボランティアの方が、新しい仕組みのセンター運営を体験できるほか、運営者側の訓練としても数少ない研修の場として、県西域2市8町の社協職員が協定に基づいてセンターの設置・運営を行います。

興味・関心のある方はぜひ参加のお申込みをお願いいたします。

**日時** 10月15日（日）9：00～11：00

**場所** おおい中央公園休憩室周辺

**持ち物** スマートフォン（無くても可）  
飲み物、天候により帽子や雨具をお持ちください。

**申込** 町社協事務局 ☎84-3294  
9月29日（金）までにお申込みください。



町総合防災訓練での様子 8月27日（日）

## ご家庭で食べきれない食品を募集します！

本会では、生活困窮の相談に応じて必要な方へ食糧をお渡しする等の支援を行っており、様々な事情で食糧支援を必要とされる方は増えています。

ご家庭にお中元やお歳暮、株主優待等の贈答品で食べきれない食品や非常食（アルファ米等）の入れ替え時期で賞味期限の迫っているものはありませんか？

食品をご寄附いただける方は、直接窓口にお持ちいただくか、お電話にてご連絡ください。

### ～食品のご寄附にご協力いただける方へ～

次の条件を満たす食品のご寄附をお願いいたします。

- ★賞味期限が明記されており、残日数が1か月以上ある
- ★未開封で外装が破損していない
- ★常温で保存できる



商品は1つからでも構いません。ご協力よろしくをお願いいたします。

【問合せ】 町社協事務局 ☎84-3294



# 赤い羽根共同募金



## 実施期間：10月1日～12月31日

共同募金運動は、毎年10月1日から全国一斉に実施されます。大井町でも各自治会のご協力により各世帯へ募金のお願いをするほか、町内スーパーなどで街頭募金を行ったり、様々な方法で募金活動を展開します。地域貢献活動として、ボランティア活動として、ご協力をお願いします。

**戸別募金**  
各自治会を通じて各世帯にお願いしています

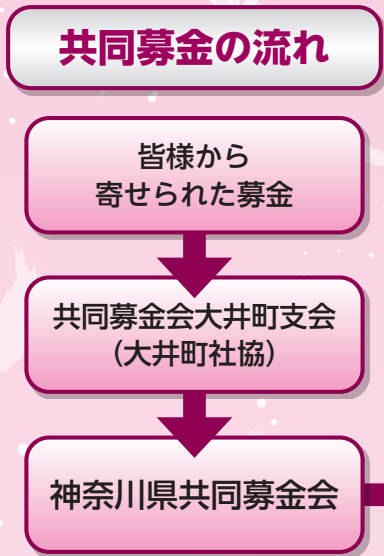
**法人募金**  
町内の企業・商店を対象に呼びかけています

**校内募金**  
町内の学校を通じてお願いしています

**街頭募金**  
町内のスーパー等の店頭で皆様に呼びかけています

**職域募金**  
町内企業の従業員の皆様をお願いしています

**その他の募金**  
町内の金融機関・福祉施設・公共機関等に設置した募金箱に寄せられています



**県内の民間福祉団体・施設へ配分 (活用内容)**

- ★児童・障がい者・高齢者などの福祉施設の機器整備費
- ★社会福祉協議会が行っているサービスを実施するための活動費や福祉活動を啓発するための事業費
- ★在宅高齢者・重度障がい者への家事援助や食事サービス、外出介助を行う団体への活動費
- ★障がい者の自立・就労訓練を目的に自主的に設立された障がい者地域作業所の機器整備費
- ★被災地において救助活動を行う団体への助成

**街頭募金運動**

日時 10月1日(日) 10:00~11:00  
場所 ヤオマサ大井町店

**街頭啓発運動**

日時 10月2日(月) 7:00~8:00  
場所 上大井駅前、相模金子駅前

日時 10月2日(月) 16:00~17:00  
場所 ヤオマサ大井町店、ヤオマあしがらモール店



私たちは、地域福祉活動を応援しています

認知症の方々の生活を支援します

**グループホーム 足柄の春**

丘陵中段の緑に囲まれた環境の中、安心して落ち着いた日々をお過ごし頂けます  
お気軽にご相談下さい。

(URL: <https://www.ashigaranoharu.jp>)

**介護スタッフ募集中!**  
金子3812 ☎85-6005



# 夏休みの事業報告 ～サマーチャレンジセミナー～

記録的な猛暑の中、サマーチャレンジセミナーを開催しました。昨年に引き続き申込まれた方もおり、のべ40名に参加いただきました。

【小・中学生対象】

8月1日 体験講座①

ペタンク体験



去年参加した方に、楽しかった話を聞いて、申込まれた方もいらっしゃいました。

8月8日 体験講座②

福祉用具について学ぼう



1人1人車いすに乗りながら講座を受けました。さまざまな福祉用具について知り、体験しました。

8月24日 体験講座③

車いすバスケットボール体験



白熱した試合が繰り広げられました！活気ある皆さんの笑顔がとても印象的でした。

【中学生対象】 保育体験 8月2日・3日・4日 ～参加者の感想～

湘光中学校3年 <sup>ちば</sup>千葉くるみさん



私は、この3日目の保育体験を含めて学んだことが3つあります。まず1つ目は、子どもの安全を第1に考えるという事です。子どもにとって危なそうな時やケガをしそうな時は、ケガをする前に助けることが大切だと思いました。

2つ目は、臨機応変に注意することも必要だということです。私はこの3日間で何度も子どもどうしが物を取り合っているところを見かけました。その時に、やっぱり将来の子どもたちが良い子になれるように、いけない事はいけない、と言うべきだと感じました。

3つ目は、子どもを笑顔にすることが何より大切だということです。本当に、子どもの笑った顔を見ると幸せな気持ちになれるという事がとてもよく分かった3日間でした。先生方、園児のみなさん、沢山の笑顔と元気をもらいました。とても楽しかったです。ありがとうございました。



湘光中学校1年 <sup>ふじさわ</sup>藤澤 <sup>ゆう</sup>優羽さん



自分ももし、3～5歳だったら何をしてほしいのか、話したいけど話せないとか、あるかもしれないので、近くに行って「ぬりえ一緒にやる？」とか、いやな思いで帰らないで、他のいい思いで家に帰ってくれたらいいな、と思いました。

ただ、ダメな事をきちんと言うときに迷ってしまって、先生に、園児が注意されるということが何回かあったので、しっかり判断できるようにするところが課題かなと思いました。でも、遊んだらしっかり片づけるよ。など、そこはできたと思いました。なにより、けがをさせない。ということができたと思うのでよかったです。子ども達が寄ってきて「これして遊ぼう。」とかさそってくれてかわいかったです。



私たちは、地域福祉活動を応援しています

角氷・アイス・冷凍食品・青果・缶飲料



- アイスクリーム自動販売機
- 清涼飲料自動販売機 貸出し中



# (有)小田商事

夏祭りにはカキ氷

ご用命をお待ちしております

電話 0465-83-5453

FAX 0465-83-2932 大井町金子550-1

家の屋根・外壁・塗り替え・リフォーム

## おまかせ下さい!

無料診断致します

色あせ、経年劣化、ヒビなどお困りな事ありませんか?

外壁の色で決まる。喜ばない我が家

# 高橋塗装

〒258-0013 神奈川県足柄上郡大井町高尾 340



代表 高橋 剛

Mobile 090-7806-6544

TEL 0465-82-4830 (柳川宅)

### 7/28『ともに生きる』かながわ憲章

啓発活動として、「かざみどり」「身体障害者福祉協会」「町社協」のコラボ企画を開催しました。総勢約70名の参加で、来年につながる実りあるイベントになりました。



パン販売は完売!



ふうせんバレー



ディスクゲッター9



ボッチャ体験



手形のスタンプを押して、色とりどりの記念旗が出来上がりました。他にも、紙ひこうき飛ばし・輪投げも行いました。



### 恒例の夏季レスパイトサービス実施しました

今年度は学校のプール利用が再開し、プールでとびっきりの笑顔がはじけていました。

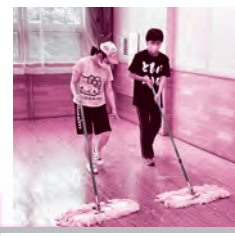
3日間で利用者とボランティアで、のべ43名の参加がありました。幼い頃からボランティアさんとの交流があり、安心して利用できる空間になっています。



本格ピザ作り体験!!



ビオトピアで体力測定



率先してお手伝いしました



暑い日のプールは気持ちいい!



おやつタイムでおいしい笑顔(◡◡)/



ドレスを着てお誕生会♥



みんなでカレー作り

私たちは、地域福祉活動を応援しています



## ご入居者受付中!!

地域密着型  
特別養護老人ホーム

# まほろばの家

大井中央47番地(大井小学校前)  
Tel: 46-8037 (担当: こみやま)

新設グループホーム・老健なども相談受付中

「自然が未来」自然との共生を提案する  
エクステリア・ガーデニングの専門店

エクステリア資材卸販売・外溝工事設計・施行

## 大鹿商事株式会社

お客様と一緒にイメージを作り上げていきます。  
お気軽にご相談ください。

☎ 83-1114 (代)

新宿バス停そば  
住所: 大井町金子 2095

# かざみどりからのお知らせ

かざみどりでは、毎月第三木曜日に、「おしゃべり会」を開催しています。

この会は、日頃のちょっとした子育ての悩みや情報交換の場として多くの皆さんに参加していただいています。

例えば、入学当時は一人で出来なかった事が出来るようになった事や放課後のお友達との約束の仕方、おこづかいの事など、些細な事やちょっとした成長が嬉しかった事などをおしゃべりしています。

みんなとおしゃべりをする事で、子育ての

ヒントにしたり、共感をしたりと楽しい時間を過ごしています。事前予約は必要ありませんので、気軽にどなたでも参加して下さい。

### 【今後の予定】

開催日 9月21日 10月19日  
11月16日 12月21日  
令和6年1月18日  
2月15日 3月21日

時間 10:00~12:00

場所 大井町保健福祉センター会議室

問合せ 町社協事務局 ☎84-3294

お待ちしております

## 子どもたちのしあわせのために ~里親制度をご存じですか~



様々な事情から家庭で生活ができない子どもたち。里親制度はそういった子どもたちを温かな愛情と理解をもって育てる制度です。施設で生活する子どもたちに家庭体験を目的とした活動もあります。お気軽にご相談ください。

◆ 里親講座のお知らせ ◆

日時 10月25日(水) 10:00~12:00  
 場所 小田原市合同庁舎 2E会議室  
 内容 ①里親制度説明 ②施設で生活する子どもたちについて ③里親体験談  
 申込み 小田原児童相談所 里親担当まで  
 ☎0465-32-8000(代)

問合せ

児童養護施設 ゆりかご園  
 家庭養育支援センター  
 ☎0465-48-4921  
 小田原児童相談所里親担当まで  
 ☎0465-32-8000(代)

私たちは、地域福祉活動を応援しています

お探しの「車」あります

**YJC 横浜陣太郎倶楽部**

低価格な良質車+最高のサービスを提供する  
**新車・中古車販売店**です

車検や板金修理、自動車保険加入の手続きに至るまで、お車関係のサービスを一貫して提供

〒250-0205 小田原市曾我別所772-7  
 TEL 0465-41-1141 fax 0465-41-1131  
 http://www.yjc.bz e-mail info@yjc.bz

あしがら広域福祉センター **ひかりの里**

~高齢者も障がいがある方も いつまでも  
 住み慣れた地域で生活できるように~

- 特別養護老人ホーム
- 短期入所
- デイサービス
- ホームヘルパー
- ケアマネジャー

お気軽にご相談ください。

いっしょに働いてくれる  
**非常勤職員募集中!**

西大井1055  
 電話 82-2294

ようこそ

# ボランティアセンターへ

VOL.135

## 傾聴入門・スキルアップ講座 開催します

新型コロナウイルスの感染拡大により、外出の機会や他者との会話の機会が激減しました。5類に移行したこともあり、外出の機会や人と会う機会が増加するなかで、これまで我慢していた分もあってか、会話をしたい、人と会いたいという声をよく耳にします。

話しは、ただ聴けば良いというものではなく、どう聴くか、話した人が話してどうなったか、という点も重要です。

今回の講座も、傾聴の第一人者である鈴木しげ先生を講師に、相手に寄り添って聴く、傾聴を学びます。午前中は初心者の方を対象に入門講座を。午後は既に活動している方々のスキルアップ講座といった内容で開催します。

日時 11月1日(水) 10:00~15:00  
 場所 生涯学習センター 2階 第1・2会議室  
 内容 午前：入門編、午後：スキルアップ編  
 講師 鈴木しげ氏  
 (NPO法人シニアライフセラピー研究所理事長)  
 定員 各20名(先着順)  
 申込 電話または、下記アドレスもしくは二次元コードからお申込みください。  
 主催 町社協事務局 ☎84-3294  
 Eメール info@ooi-shakyo.jp



### 善意の寄託金品

## どこかでだれかが ありがとう



期間：令和5年7月1日から令和5年8月31日まで

### 善意の寄託金 (敬称略)

(株)リフテック	5,000円
根岸下自治会	5,000円
河原地蔵尊奉賛会	3,000円
円蔵院	3,000円
相模バンディング(株)	27,433円
(おおい中央公園自動販売機の売上より)	

### 善意の寄託品 (敬称略)

匿名(2件) 紙おむつ、乾麺

### 自動販売機の売上より

おおい中央公園に設置されている自動販売機の売上の一部は、相模バンディング(株)様のご協力により、大井町の社会福祉に寄附されています。

本会にも上記のとおりご寄附いただいています。相模バンディング(株)様をはじめ、ご協力いただきました皆様には、厚くお礼申し上げます。



おおい中央公園の自動販売機

私たちは、地域福祉活動を応援しています

安全、安心、快適に真心こめてサポートします。

## 福祉タクシー

# らら

足柄上郡大井町金子146

# ☎0465-83-5885

### スーパー乗るだけセット

### 新車生活



詳しくはこちら  
☎0465(83)3521  
ロータスフジサワ大井松田店  
足柄上郡大井町金子1078 藤沢自動車

受付時間  
8:30~19:00

# リサイクルほほえみの活動に携わって



本田 ヨシエ さん (93歳)



今回は、長年にわたり「リサイクルほほえみ」にてボランティア活動に従事された本田ヨシエさんをご紹介します。

本田さんは、平成2年からボランティア活動を続けて来られ、今年で33年目を迎えましたが、このたび活動を引退されることとなりました。

なっていました。これまで活動を休んだことはほとんどないです。

## ■活動やメンバーに対する想い

以前は自宅から自転車で行っていましたが、80歳を超えたころからは、メンバーが車で送迎してくれていて、その送迎があるから続けることができている。とても感謝しています。

送迎してもらっているからこそ、来ている3時間はキッチリと作業をしなきゃ！と思い、とにかく黙々と作業をしています。3時間はあっという間で、本当はもっとやりたいです。

## ■活動へのきっかけは？

仕事を定年退職した後、知り合いに誘われてたまたま行ったバザー、それがリサイクルほほえみとの出会いでした。メンバーに知っている人がいて自然と入会していました。

本田さんの力の源は、活動に対する「真面目で熱い想い」と、メンバーに対する「感謝の想い」が大きいのではと感じます。長年にわたる活動お疲れさまでした。そしてありがとうございました。

## ■これまでの活動の様子

以前はメンバーも30人くらいいて、賑やかでした。「リサイクルほほえみ」の中では、主にウエス作りを担当していました。もともと編み物など、手先を使ったことが大好きで、自分の好きなこととリサイクルほほえみでの作業がぴったり一致していました。ほほえみハウスに来て準備して片付けるまでの約3時間、自分のできること（好きなこと）をしているだけ、それを繰り返していたら33年目に

## リサイクルほほえみ

皆様から提供された古着等を販売したり、ウエスに加工して事業者へ販売したりしているボランティア団体です。得られた収益は、障がい児者のために寄附されています。

活動日 毎週木曜日午前

活動場所 ほほえみハウス

問合せ 町社協事務局 ☎84-3294

会員募集  
しています

## 社協カレンダー

9月

22日(金) ボランティアの日



10月

5日(木) チャリティーゴルフ大会

11日(水) パソコンひろば

15日(日) ビッグレスキューかながわ

22日(月) ボランティアの日



11月

8日(水) パソコンひろば

23日(祝) 福祉みんなのつどい



次号の「社協おおい」は、11月15日発行です

## 編集後記

**201号** 201号は、夏に実施した事業の報告や共同募金・各種活動等のご案内などを掲載しています。

10月15日に開催されるビッグレスキューかながわでは、災害ボランティアセンターの設置運営訓練を実施します。

昨今では、全国的に大規模な風水害や地震災害が発生しており、このような際、各地の社協では、災害ボランティアセンターを設置し、ボランティアを受け入れ、被災地の復旧・復興のお手伝いをしています。

万が一の際、スムーズに対応できるよう、日々の訓練が非常に重要といえます。ぜひ多くの皆様に、このような活動を知っていただければと思います。